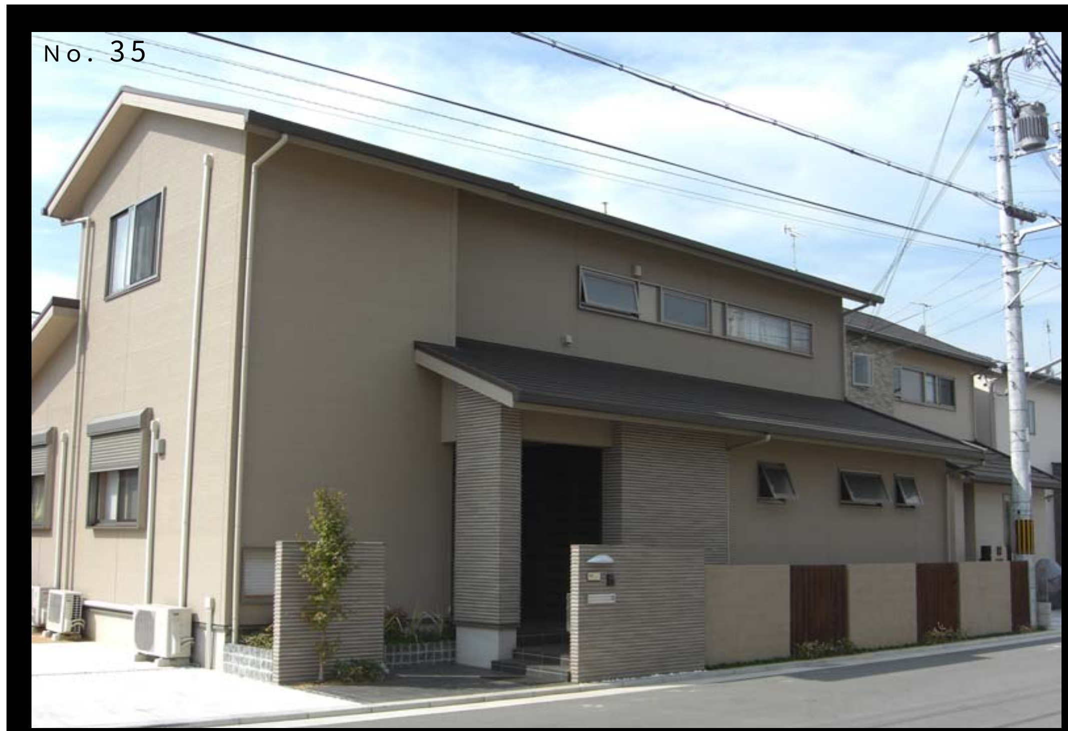
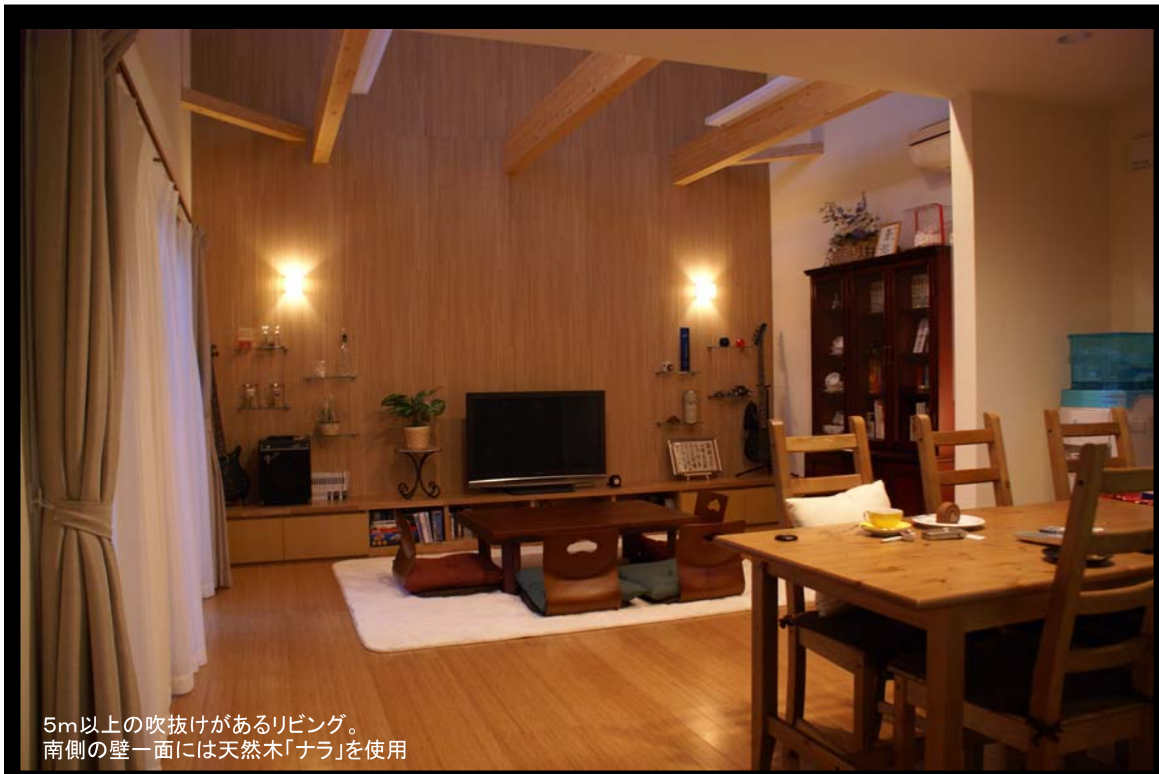
No. 35



ゲストが集う家

喧騒と多忙な日常から開放されるような空間



5m以上の吹抜けがあるリビング。
南側の壁一面には天然木「ナラ」を使用

2階から吹抜けを見たところ

エントランス

ホール

「ゲストを自宅に招くことが多いので落ち着いた家にしたい。」という要望に、ゆったりと重厚感のある旅館のイメージでいきましょうというコンセプトに賛同して頂きプランニングが始まりました。

玄関アプローチからエントランスまで、ゆったりとりた造りにし、落ち着きのあるシツクな色でまとめている。「和」のイメージで玄関先には「紅葉」を植え、四季の彩を感じれるようにした。

ホールに上がる際、一段式台を設け、格調ある雰囲気に仕上げている。使っている材は「枸（けんぽうなし）」という神社でも使われるような希少な木材で黒の玄関タイルに映えるように赤みのある材料を選びました。

敷地の南側、すぐそばに線路があり、電車の音を遮るために一階の南側には一切、窓を設けていないが、家の中に光を入れるために中庭を作り、そこから自然の光と風を取り込むようにしている。

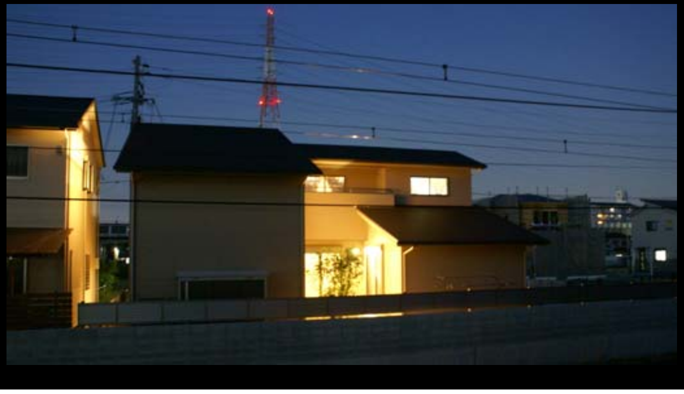
外部からのプライバシーを完全に守られた室内には、5M以上の吹抜けをもつリビングがあり天然木（ナラ）を貼り、室内でも自然の温かみを感じられる家にしました。

DATE

敷地面積／281.00㎡
建築面積／110.08㎡
1階床面積／104.57㎡
2階床面積／ 52.99㎡
合計／157.56㎡
（47.66坪）

①ENTRANCE
②HALL
③KITCHEN
④DINING
⑤LIVING
⑥JAPANESE ROOM
⑦ROOM
⑧⑨MASTER BEDROOM
⑩BED ROOM
⑪WINC

KATSUMI
DESIGN
AWARD



左）玄関アプローチ
外壁と同じタイルを貼り 建物と一体感を出している。

右）南側からの様子